

災害に備えましょう

3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした。自然の猛威を見せつけました。私たちの住む有明海沿岸部でも、1792年、雲仙普賢岳の噴火で眉山が崩れ、大量の土砂が有明海に流入したことにより津波が発生。島原地方や対岸の熊本県側で多くの犠牲者が出ました。

私たちは、自然災害がいつ、どこで発生するかわからないことを、肝に銘じておく必要があります。まもなく、大雨や台風の季節がやってきます。万が一の自然災害が発生したとき、あわてなくていいように日ごろから防災意識を高めておきましょう。日ごろの備えが被害を最小限に食い止めます。

災害には日ごろから準備を

日ごろから、家の外まわりをチェックし、壊れているところは、こまめに修理しておきます。また、非常用食料を準備し、非常持ち出し品の準備やリストアップをしておきます。また避難所の場所や安全な避難路を確認しておきましょう。

■家の中の備え
▽窓 物が当たって飛び散らないよう飛散防止フィルムを貼る▽非常用食料
● 飲料水、乾パン、缶詰、乳児がいる場合は粉ミルク▽非常持ち出し品 日用品（懐中電灯・ラジオ・電池・軍手・カイロ・マスク・ティッシュ）、衣類（下着・タオル・毛布・雨具）、医薬品（救急医薬品・常備薬）、貴重品（現金・預金通帳・印鑑・健康保険証）

■避難場所などの確認
市民会館や公民館など、避難場所を確認し、安全な避難経路をあらかじめ確認しておくことが大切です。また、普段から家族や地域で、非常時に避難する場所や連絡方法などを話し合っておきましょう。

災害の危険が迫ったら

最近では気象情報の精度が高まり、テレビやラジオ、携帯電話、インターネットなどで、情報を入手することができるようになりました。台風や大雨が近づいてきたら、正確な情報の入手に努め、万が一に備えて準備をしておきましょう。

● 飛来物が窓ガラスを割るのに備え、雨戸やカーテン、ブラインドを閉める。
● ベランダの物干しざおや植木鉢は室内に入れる。
● 断水に備え、飲用水を確保するのとあわせて、浴槽に水を張り生活用水を確保する。

ご存知ですか防災マップ



市は「柳川市防災マップ」を作成し、全戸に配布しています。マップには、市内の浸水予想区域や避難所などを示した防災マップのほかに、洪水が発生する仕組みや公共機関など防災に関する情報が盛り込まれています。市安全安心課で入手できますので、どうぞご利用ください。

避難するときの注意点

大雨警報や洪水警報が発表されたときは、「避難準備情報」や「避難勧告」、「避難指示」といった避難情報が出されます。これらの情報は、市や消防の広報車や消防車などで伝えます。避難するときは、次の点に注意して、あわてず冷静に行動しましょう。
● はき慣れた底の厚い靴をはく。

● 火の始末、電気のブレーカーを落とす、ガスの元栓を閉める。
● 戸締りを忘れずにする。
● あらかじめ決めておいた避難路を通じて避難する。
● 避難路が冠水する地域は、早めに避難する。
● 垂れ下がった電線はさわらない。
● 隣近所に声をかけ互いに安否を確認し合う。高齢者や体が不自由な人の避難をできるだけ手助けする。
● できるだけ高い所を選び、水がたまっているところは避ける。やむを得ず水の中を歩くときは、つえやさおなどで、足元の安全を確認しながら歩く。
● 2人以上で避難する。
77・8153)まで。
問い合わせは、市安全安心課

メールやインターネットで最新情報を入手

- 福岡県土木防災情報、河川防災情報「雨量」や「水位」を確認できます
<http://www.mobile-doboku.pref.fukuoka.lg.jp> (携帯電話)
<http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai> (パソコン)
- 防災メール・まもるくん(福岡県) 避難勧告などの情報や県内の気象情報をメールでお知らせします。事前に登録が必要です。
<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>
- 災害情報発信システム(市消防本部) 災害が発生したら、メールでお知らせします。事前に登録が必要です。
<http://www.yanasho119.jp/reg.html> (携帯電話)
<http://www.yanasho119.jp/regp.html> (パソコン)

5月29日 防災訓練・水防演習

21団体 700人が訓練に参加



激しい雨の中行われた昨年の訓練

市は梅雨入りを前に、防災訓練と水防演習を橋本町の干拓地で実施します。消防団や消防本部、警察署など21団体から約700人が参加して、水防工法訓練やライフライン復旧訓練、地震被災者応急措置訓練などを行います。また今回の訓練では、地震による橋の倒壊を想定し、応急仮設橋の設置訓練も行います。現地訓練の日時と場所は次のとおりです

■日時 5月29日(日)、午前9時～11時45分

■場所 橋本町炭鉱跡地(両開干拓)

菊次消防副団長が消防長官表彰

35年にわたる活躍が評価



市長に受章を報告した菊次副団長(中央)

柳川市消防団の菊次博副団長(棚町)が消防長官表彰を受けました。これは菊次副団長の消防団員の長年の活動と、幹部として団員への指導ぶりなどが認められたものです。中村明彦消防団長と4月25日、市長に受章の報告をした菊次副団長は「今後も住民の生命と財産を守り、消防団の発展のために努力します」と決意を新たにしました。報告を受けた金子市長は「表彰を契機にさらに消防のために尽力してください」と長年の活躍をたたえるとともに、今後の活躍を期待する言葉をかけました。

危険が迫ったら避難を

第1次避難所(自主避難施設)

● 市民会館	☎ 72・5168
● 柳河ふれあいセンター	☎ 72・5478
● 城内コミュニティ防災センター	☎ 73・9556
● 矢留うぶすな館	☎ 73・8398
● 柳川農村環境改善センター	☎ 74・1790
● 有明まほろばセンター	☎ 73・6792
● 就業改善センター(昭代)	☎ 73・6790
● 蒲池農村環境改善センター	☎ 73・6791
● 太和公民館	☎ 76・1116
● 三橋公民館	☎ 73・4489

避難所を開設するときは広報車などでお知らせします。



昨年7月14日の豪雨で冠水した西浜武の道路